

平成17年3月期 第1四半期業績の概要

平成16年8月6日
関西電力株式会社

資料 目次

平成17年3月期 第1四半期業績の概要

	(Page)
・平成17年3月期第1四半期 決算概要（連結・単独）	----- 1
・平成17年3月期第1四半期 単独決算 主要データ	----- 2
・平成17年3月期第1四半期 販売電力量の状況	----- 3
・平成17年3月期第1四半期 単独損益計算書	----- 4
・経常費用（単独）の増減内訳	----- 5
・平成17年3月期 収支見通し（連結・単独）	----- 6
・＜参考1＞ 各四半期毎の実績の推移（連結）	
・＜参考2＞ 各四半期毎の実績の推移（単独）	

平成17年3月期第1四半期 決算概要(連結・単独)

1

(単位:億円)

	連結		単独		連単倍率	
	H16-1Q	対前年同期 (対前年度末)	H16-1Q	対前年同期 (対前年度末)	H16-1Q	H15-1Q
売上高	5,810	+ 18	5,489	+ 29	1.06	1.06
営業利益	1,048	+ 164	1,040	+ 152	1.01	1.00
経常利益	828	+ 186	845	+ 165	0.98	0.94
四半期純利益	487	+ 105	521	+ 104	0.93	0.91
総資産	71,262	246	65,136	271	/	
有利子負債	39,266	+ 430	36,252	+ 360		
株主資本比率	23.2%	(22.9%)	22.3%	(21.9%)		

平成17年3月期第1四半期 単独決算 主要データ

	H16-1Q		H15-1Q		増減
販売電力量(億kWh) (対前年比,%)	(102.1)	334	(102.3)	327	+ 7
電灯(億kWh)	(102.2)	100	(103.2)	98	+ 2
電力(億kWh)	(102.0)	233	(101.9)	229	+ 4
原子力利用率(%)		82.6		83.5	0.9
出水率(%)		114.6		111.5	+ 3.1
全日本原油CIF価格(\$/b)		34.8		28.5	+ 6.3
為替レ - ト(インターバンク)(円/\$)		110		119	9

平成17年3月期第1四半期 販売電力量の状況

【対前年同期比較】

(単位:百万kWh,%)

		4月	5月	6月	第1四半期	
特定規模需要以外の需要	電 灯	3,831 (107.4)	3,293 (95.9)	2,911 (103.3)	10,035 (102.2)	
	電 力	業務用	1,478 (99.7)	1,346 (101.4)	1,584 (106.1)	4,409 (102.4)
		低 圧	468 (104.4)	423 (94.8)	480 (107.2)	1,371 (102.1)
		高圧A	956 (101.1)	835 (98.8)	961 (103.3)	2,752 (101.1)
		その他	136 (101.9)	121 (90.2)	101 (92.8)	358 (95.1)
		計	3,038 (100.9)	2,726 (99.0)	3,126 (104.9)	8,890 (101.7)
	電灯電力計	6,869 (104.4)	6,019 (97.3)	6,037 (104.1)	18,925 (101.9)	
特定規模需要	4,517 (100.3)	4,808 (102.2)	5,108 (104.2)	14,433 (102.3)		
合 計	11,386 (102.7)	10,827 (99.4)	11,145 (104.2)	33,358 (102.1)		

* ()内の数値は対前年比の%

(電灯)3月から4月中旬の平均気温が前年に比べて高く推移し、暖房需要が減少したものの、5、6月の平均気温が前年に比べて高く推移し、冷房需要が増加したことなどから、4～6月累計では、対前年比は102.2%となりました。

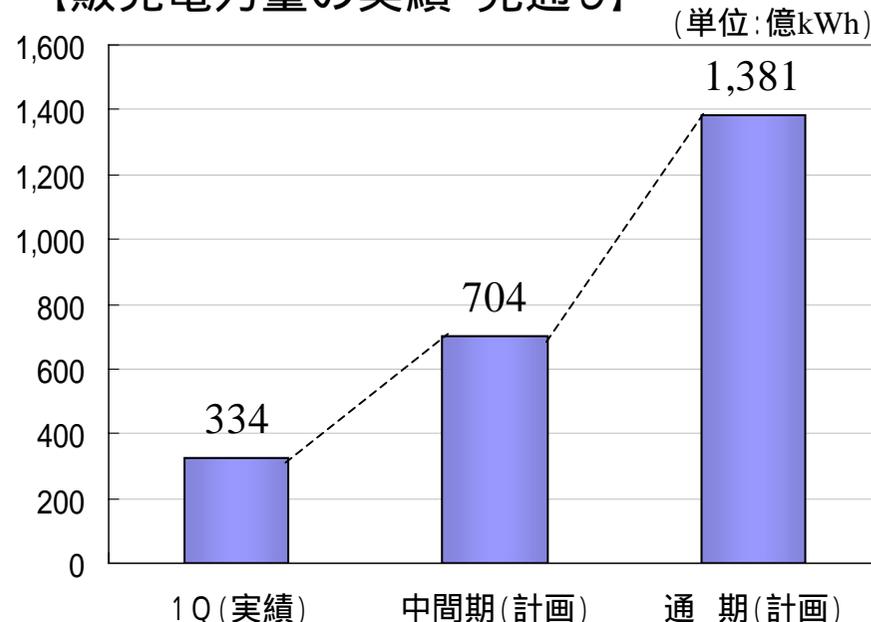
(電力)

民生用需要 電灯と同様の気温影響により、4～6月累計で、業務用電力が対前年比102.4%、低圧電力が対前年比102.1%となりました。

産業用需要 4～6月累計で、高圧Aが対前年比101.1%となりました。

(特定規模需要)4～6月累計で、対前年比102.3%となりました。

【販売電力量の実績・見通し】



販売電力量の見通しは、年初計画から変更しておりません。

【参考】 総販売電力量の各四半期ごとの割合 (過去10年平均) は以下のとおりです。

1Q	23.0%
2Q	28.3%
3Q	23.4%
4Q	25.3%

平成17年3月期第1四半期 単独損益計算書

4

(単位:億円)

	H16-1Q	対前年同期比	増減説明
経常収益合計	5,520	+ 17	
電灯・電力料	5,300	+ 31	{ 販売電力量の増加による増 約 + 110 (約 + 7億kWh) 平均単価の減少による減 約 80
その他	219	14	地帯間販売電力料(他の電力会社への販売電力料) 17
経常費用合計	4,674	148	5ページに記載
経常利益	845	+ 165	
湯水準備金引当	34	+ 7	出水率 111.5% 114.6%
税引前四半期純利益	810	+ 157	
当期純利益	521	+ 104	

経常費用(単独)の増減内訳

5

(単位:億円)

	H16-1Q	対前年同期比	増減説明
経常費用合計	4,674	148	
人件費	721	70	<ul style="list-style-type: none"> 給料手当 10 退職給与金 54
燃料費	393	+ 31	<ul style="list-style-type: none"> 火力燃料費 + 30 原子燃料費 + 1
修繕費	316	102	<ul style="list-style-type: none"> 火力 + 11 (定期検査完了ユニット数の増 1台 5台) 原子力 109 (定期検査完了ユニット数の増 3台 1台) 核燃料税 14 (原子燃料を装荷したユニット台数の減 3台 1台)
公租公課	381	17	
減価償却費	870	+ 38	
購入電力料	925	+ 8	<ul style="list-style-type: none"> 地帯間購入電力料(他の電力会社からの購入電力料)の減 69 他社購入電力料(電力会社以外からの購入電力料)の増 + 77
支払利息	218	10	<ul style="list-style-type: none"> 残高の減少 26(平均元本 40,816億円 36,105億円) 利率の低下 10(平均利率 2.22% 2.11%)
その他	847	25	<ul style="list-style-type: none"> 繰上返済実施差 + 26 (繰上返済元本 20 461億円)

平成17年3月期 収支見通し(連結・単独)

(単位:億円,億kWh)

	連結		単独	
	中間期	通 期	中間期	通 期
売上高	12,800	24,800	12,000	23,000
営業利益	2,300	2,800	2,300	2,700
経常利益	1,900	2,000	1,900	1,900
当期純利益	1,210	1,250	1,210	1,210
販売電力量			704	1,381

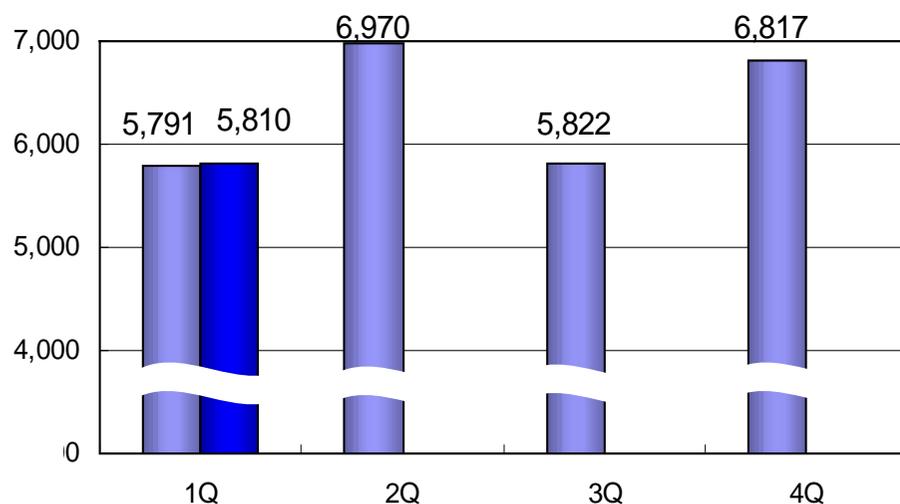
平成17年3月期の業績予想値(連結・単独)については、平成16年5月に公表した予想値から変更ありません。

なお、平成16年10月1日を目途として、電気事業をサポートする事業を営む関係会社29社を分野・機能別に12社に再編することとしております。この再編の実施に伴う費用として約300億円を平成17年3月期連結中間決算において特別損失に計上する予定ですが、夏場の電力需要等による収支変動要因も考慮して、当初予想は変更してありません。

< 参考1 > 各四半期毎の実績の推移 (連結)

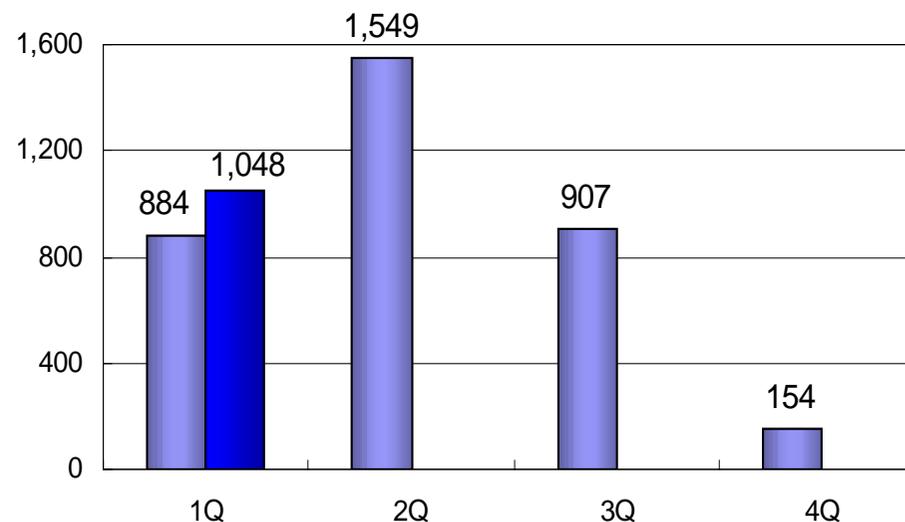
【連結売上高】

(単位:億円)



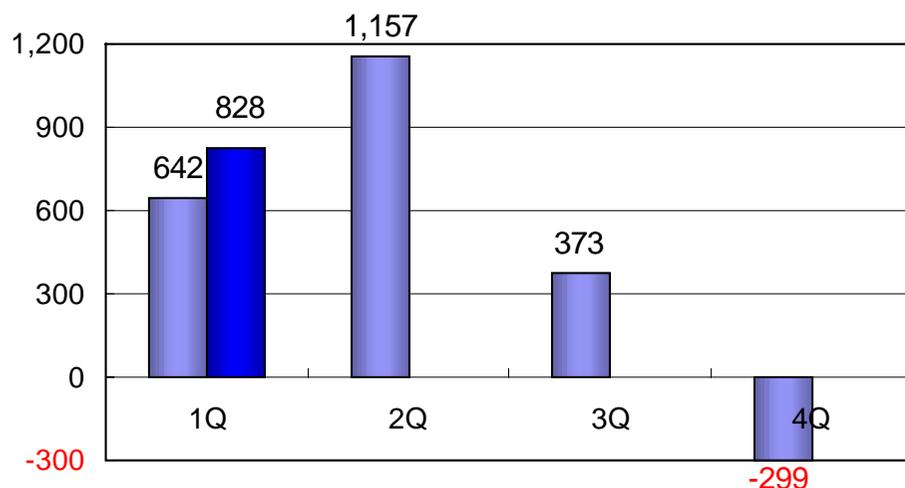
【連結営業利益】

(単位:億円)



【連結経常利益】

(単位:億円)



【四半期決算の特徴】

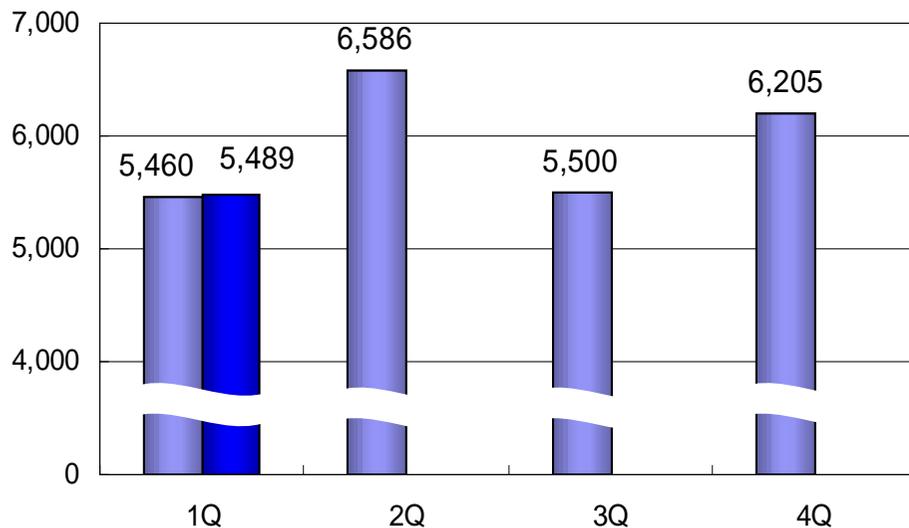
収入面では、電気事業における販売電力量は冷暖房需要に影響を受けるため、2Qおよび4Qに売上が偏る傾向にあります。(各四半期毎の販売電力量の推移については次ページ参照。)

一方、費用面では、夏場のピーク需要に備えるため、発電所の定期検査などの修繕工事を計画的に下期へシフトするなど、下期に費用が集中する傾向にあります。

< 参考2 > 各四半期毎の実績の推移 (単独)

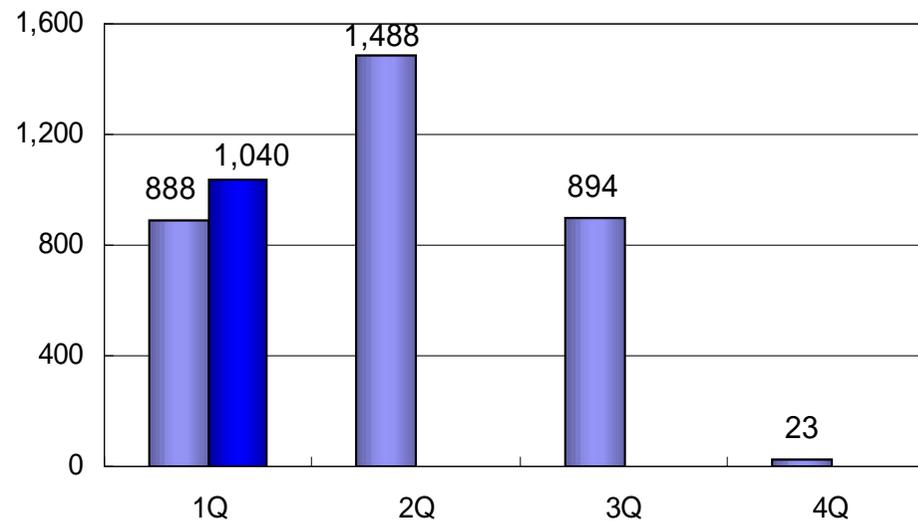
【単独売上高】

(単位:億円)



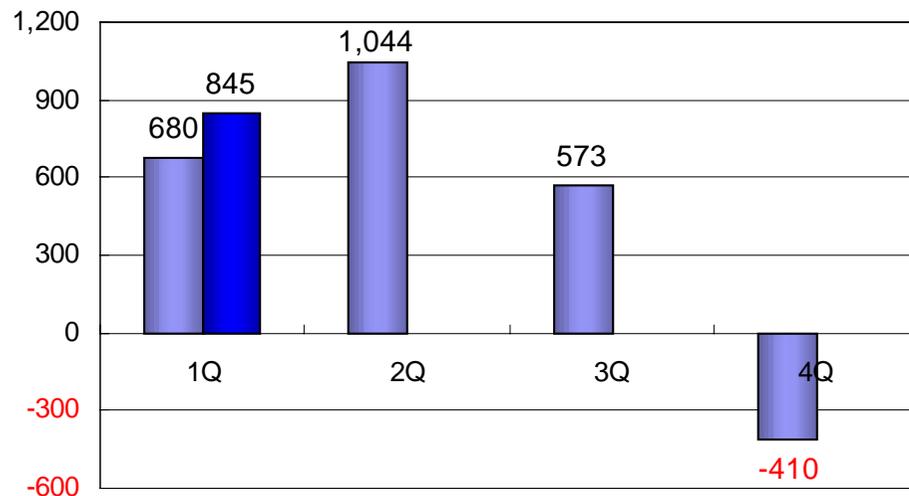
【単独営業利益】

(単位:億円)



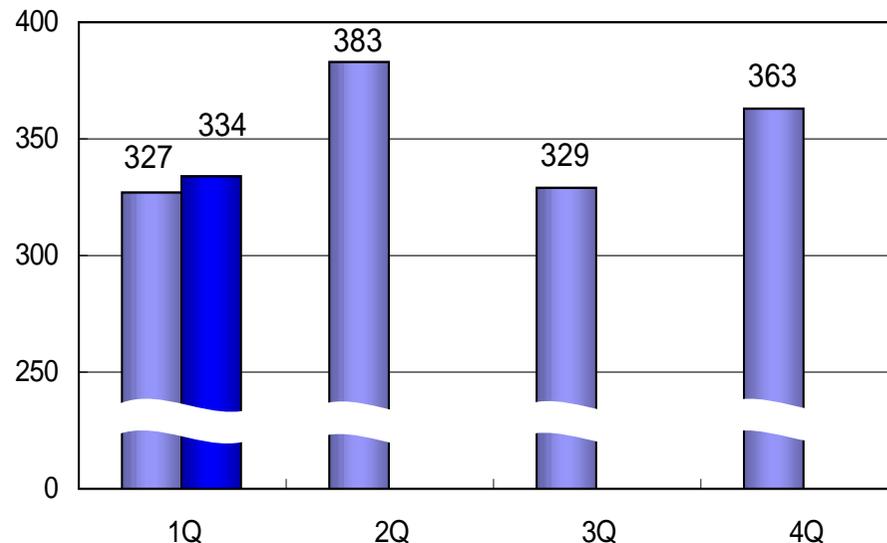
【単独経常利益】

(単位:億円)



【販売電力量】

(単位:億kWh)



平成17年3月期第1四半期決算 グループ事業の決算概要

平成16年8月6日
関西電力株式会社

参考資料 目次

平成17年3月期第1四半期決算 グループ事業の決算概要

(Page)

- ・ 平成17年3月期第1四半期決算（グループ事業）の概要 ----- 1
- ・ 平成17年3月期 通期収支見通し（グループ事業） ----- 2

平成17年3月期第1四半期決算(グループ事業)の概要

1

(億円)

		H16-1Q	H15-1Q	対前年 増減	説明
グループ事業 全体 ¹	外売上高	361	348	+12	
	経常利益	1	24	+22	
総合 エネルギー ²	外売上高	38	20	+18	・ガス、燃料販売増
	経常利益	1	+0	2	
生活 アメニティ	外売上高	62	58	+3	
	経常利益	20	16	+3	
情報通信 (ケイ・オプティコム 再掲)	外売上高	155 (120)	164 (44)	8 (+76)	旧OMP事業の売上減 (旧OMP事業の組み入れ)
	経常利益	8 (5)	4 (2)	+3 (+3)	

1 本表の数値は、各社実績を単純合計した数値であり、連結決算数値とは一致しない。

2 ガス事業、燃料販売事業(附帯事業)を含む。

平成17年3月期 通期収支見通し(グループ事業)

2

(億円)

		今回予想	年初予想(H16/5) からの増減	説明
グループ事業 全体 ¹	外売上高	2,020	± 0	当初予想どおり (関係会社再編に伴う 影響額を除く)
	経常利益	77 〔 これに加えて、関係会社再編 に伴う収支改善を見込む 〕	+ 1	
総合 エネルギー ²	外売上高	214	± 0	当初予想どおり
	経常利益	3	3	
生活 アメニティ	外売上高	375	± 0	当初予想どおり
	経常利益	24	± 0	
情報通信 (ケイ・オプティコム 再掲)	外売上高	688 (499)	± 0 (± 0)	当初予想どおり
	経常利益	14 (10)	± 0 (± 0)	

1 本表の数値は、各社実績を単純合計した数値であり、連結決算数値とは一致しない。

2 ガス事業、燃料販売事業(附帯事業)を含む。

ご質問・お問い合わせ等は、下記までお願いします。

担 当： I R チーム 伊藤、奥出、吉川

電話番号： 0 6 - 7 5 0 1 - 0 3 1 5

0 7 0 - 5 9 3 7 - 4 3 2 1 (伊藤)

0 7 0 - 5 7 8 8 - 0 2 1 9 (奥出)

0 7 0 - 5 7 8 8 - 1 0 5 7 (吉川)

F A X： 0 6 - 6 4 4 7 - 7 1 7 4

e - mail： finance@kepco.co.jp